

## 環境行動計画

### 1. 都市ガス事業において、環境関連法規の遵守にとどまらず、事業活動に伴う環境

#### 負荷のさらなる低減に努めます。

- (1) 省エネルギーと3R〔リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）〕の推進

##### [製造部門]

- ・省エネルギー（電力原単位の低減・燃料使用原単位の低減）
  - ①製造プラント等の運転方法の見直し及び効率化に努め、電力使用量の低減を図ります。
  - ②ボイラー及び空調設備等の管理強化に努め、燃料使用量の低減を図ります。

##### [供給部門]

- ・3R〔リサイクル(再資源化)〕
  - ①ポリエチレン管廃材を埋設ガス管の標識シート等に100%再資源化する事で廃棄物の処理量の削減を図ります。
  - ②満期ガスメーターについて100%再資源化する事で廃棄物の処理量の削減を図ります。

##### [一般管理部門]

- ・省エネルギー（本社電気使用量）
  - ①昼休み、不用時等の消灯及びOA機器のスイッチオフに努めます。
  - ②空調設備の適正運転、温度管理に努めます。
- ・全社用紙購入量の削減
  - ①コンピューター用紙、使用済みコピー用紙の裏紙使用を励行します。
  - ②定期的帳票、伝票等の電子化を進め出力用紙の低減に努めます。
  - ③社内イントラの活用により用紙の使用の低減を図ります。

- (2) 日本経団連の環境自主行動計画（温暖化対策・廃棄物対策）の目標達成のために当社の役割を果たします。

#### ① 温暖化対策

製造・供給段階におけるCO<sub>2</sub>やメタン（CH<sub>4</sub>）の排出量原単位を低減します。

- ・CO<sub>2</sub>排出量の低減
  - ①自家使用ガス、ボイラー等の燃料低減、効率化により排出CO<sub>2</sub>の低減を図ります。

#### ② 廃棄物対策

- ・掘削土の抑制
  - ①非開削工法での施工、浅層埋設工法等により従来の開削工法に比べ掘削土の発生を抑制します。

- ・紙の再資源化

①分別の徹底化により紙の再資源化を図り、一般廃棄物の低減に努めます。

## 2. 環境特性に優れた天然ガスの普及拡大と高効率機器システムならびに再生可能エネルギーの普及により、お客さま先での環境負荷の低減に努めます。

### (1) 天然ガスの普及拡大

南九州地域（鹿児島県・宮崎県）の天然ガス供給基地として、天然ガスの導入支援を図っていきます。

#### ・南九州地区における天然ガス導入状況

主な供給先としては、周辺的气体事業者等であり、宮崎ガス株式会社様、阿久根ガス株式会社様、国分隼人ガス株式会社等となっております。

### (2) 高効率器具の普及

#### ・高効率ガス給湯器(エコジョーズ)の普及促進

平成 29 年度実績	7,703 台 (累計台数)
平成 30 年度計画	8,088 台 (累計台数)
平成 31 年度計画	8,492 台 (累計台数)
平成 32 年度計画	8,917 台 (累計台数)

#### ・家庭用燃料電池(エネファーム)の普及促進

平成 29 年度実績	194 台 (累計台数)
平成 30 年度計画	204 台 (累計台数)
平成 31 年度計画	214 台 (累計台数)
平成 32 年度計画	225 台 (累計台数)

#### ・ソリューション事業の促進

お客様の使用する電気・熱・ガスなどのエネルギーの見える化や、設備の最適運用を実現するエネルギー管理システムなどのソリューション提案を行う事により、省エネルギー・CO<sub>2</sub>の削減に努めます。

### (3) 大気環境負荷の低減

#### ・天然ガス自動車、充填設備の普及促進

天然ガス自動車はSO<sub>x</sub>の排出が無く、またNO<sub>x</sub>やPM（粒子状物質）の排出が少ないなど、排気がクリーンなことから、現在全国で40,000台以上走っており、当社もユーザー（官公庁、民間事業所等）を対象とした講習会、各種イベント・展示会等への積極的PRに努め、天然ガス自動車、充填設備（小型充填機・急速充填所）の普及促進を図っていきます。

### (4) 再生可能エネルギーの普及促進

・地球温暖化対策に有効なクリーンエネルギーとして、太陽光発電やバイオガスなどの導入・普及を促進する事で、環境負荷の低減に努めます。

### 3. 環境パートナーシップに基づく地域社会活動により、地域と地球の環境保全に積極的に貢献します。

- (1) 県、市及び各団体が主催する環境イベント等への参加
  - ① 美しいまちづくり運動（美しいまちづくり運動推進協議会：鹿児島市）
  - ② 地球環境を守るかごしま県民運動（鹿児島県）
  - ③ 鹿児島環境フェスティバル（鹿児島県・鹿児島市）
  - ④ 鹿児島市民の消費者生活フェア（鹿児島市）
  - ⑤ 緑の募金（財団法人かごしまみどりの基金）
  - ⑥ 先生方のためのエネルギー環境問題セミナー（エネルギー環境教育情報センター）
  - ⑦ 地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」賛同
  
- (2) 当社が主催するイベント
  - ① 天然ガス自動車講習会
  - ② エコ・クッキング教室
  - ③ 毎月1回の会社周辺の公道清掃
  
- (3) 鹿児島市環境管理事業所の認定
  - 鹿児島工場（平成18年9月認定）
  - 本社（平成19年2月認定）

### 4. 環境マネジメントの充実と環境情報の発信に努めます。

- (1) 環境マネジメントの充実
  - ① 環境委員会の開催（1ヶ月に1回開催）
  - ② 鹿児島工場、環境マネジメントシステム（ISO14001）の継続的運用。
  
- (2) 環境情報の発信
  - ① 毎年1回「環境学習会」を開催し全社員へのエネルギー使用実態の周知と削減対策を共有化するとともに、環境問題について学ぶ機会を設けます。
  - ② 毎年1回前年度の環境活動状況を「環境活動レポート」の形で発刊。
  - ③ ホームページにて環境方針、環境活動レポート、環境活動等の掲載。

### 社員の環境意識を高めるとともに、環境関連技術の研究開発に努めます。

- (1) 社員の意識高揚
  - ① 新入社員教育、他社内教育機会での環境問題の取り上げ。
  - ② 環境活動結果の社員への周知。
  
- (2) 研究開発
  - 高効率器具、環境関連技術の調査・研究に努めます。